

大和市経営生産対策推進会議（令和6年第2回） 議事録

日時 令和6年11月27日(水) 午前9時00分から午前10時00分

場所 大和市保健福祉センター 5階会議室

出席 委員 6名

眞壁浩二、保田昭一、田中嘉州、井上修身、遠藤標野

白岩良雄委員については、代理として小野淳一氏が出席

（欠席：柳下勉、岡野英明、瀬沼慎一、渡辺まり子、高橋宏幸、麻生貴哉、

吉田幸夫、遠藤祐子）

事務局 2名

〔敬称略〕

傍聴 0名

議題 【協議事項】 地域計画(目標地図)について

〈農業経営基盤強化促進法第18条 に基づく協議〉

〈議題について、事務局より説明〉

〈質疑等〉

- 委員 今回示されている5ヘクタールの区域以外の農地については、目標地図に入れないということでよいのか。
- 市 今回つくる地域計画では区域に入れません。
- 委員 区域に入れない箇所に関しては、アンケートは取っているか、また、来年度以降の計画はどうか。
- 市 全市的な意向調査については、令和2年度に実施しているが、今年度あらためての実施はしていない。団地として図示している区域については、地域計画をつくっていくべき区域であると考えている。今年度取り組むことができなかった区域については、来年度以降、話し合いの場を設け、地域計画をつくっていきたいと考えている。なお、団地以外の農用地区域については、地域計画をつくっていくのは難しいと考えている。
- 委員 農業振興地域の A-1 地区については、どうなるのか。
- 市 今回は地域計画の区域とはしません。
- 委員 自分にも子がいるが、子が後継者になると言えない状況は、説明のあった地区での話し合いや懇談会で出された意見と同じだ。農用地区域については厳しい制限があることから、将来どうしていくかについて不安がある。高齢になると機械を更新する気力が無くなってしまうことがある。素案ができたことは喜ばしいことだが、自分が営農する地域について考えてみると、なかなか難しい。
- 委員 下和田地区では、過去に補助金を活用し、組合で乾燥機等農業機械を持っているかと思う。更新する資力は無いとのことだが、地域計画に位置付けられること

で、公的に補助することができるのか。

市 国の補助金メニュー等を活用することで、3分の2程度は公的補助ができるかと思う。しかし、地域としては、3分の1の自己負担ができない、負担しかねるというのが、話し合いの場での意見であった。

委員 下和田地区では、栽培した米のほとんどが家事消費のためで、販売はしていないがよいのか。

委員 数件の農家でまとまり、お米を卸していると聞いている。

委員 以前は、酒米をつくっていたようであるが。

委員 現状は、酒米はつくっておらず、「はるみ」と「キヌヒカリ」を栽培している。

市 事務局より、補足の説明をいたします。

本日欠席している吉田委員、瀬沼委員、麻生委員、遠藤祐子委員から、事前に意見書いただいております。全ての方が協議事項について承認するとの回答でした。また、吉田委員から、「農業後継者の確保を図り、新規就農者の受け入れを積極的に進めてほしい。」との意見をいただいております。協議の場の公表案の「3-(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針」に新規就農者と後継者については記載しておりますが、市の農業振興施策への意見として承ります。

また、本日説明した内容については、11月の農業委員会総会にて、農業委員の皆さんに説明し、ご了解を得ております。

なお、総会では、下和田地区の話し合いに参加した農業委員の方から、「下和田地区については、農業経営の継続への難しさがあるかと思うので、計画作成後も、定期的に話し合いしていくことが必要であろう」との意見をいただいております。

この意見を踏まえ、地域計画に関する市の考えについて、説明いたします。

今回作成する目標地図は、農地利用の現況を図示したものです。これにより今後検討が必要な課題が見える化することができました。今後は、これを活用して将来どうしていくのかの話し合っていくのがよいと考えています。他の地区も同

様に進めていくことになると思います。目標地図のねらいの根本には、担い手に農地を寄せる、経営の大規模化を図るという政策目的があることから、地域での話し合いの場面では、既存農家の位置づけについての疑問や、離農を勧めているのではないかと捉えられかねない面もあり、注意しなければならないと考えます。

いずれにしても、市としては、この計画に基づき、利用権設定等を活用し、農地の利用促進を図っていく考えです。

委員 大和市の農業は経営規模が小さく、農業で収益をあげることは大変難しく、農業外収入があって成り立っている。農業機械の更新が必要となっても、機械の値上がりもあって大変厳しい。他市の事例では助成制度が有るようだが、本市の農政への力の入れ方はどうなっていくだろうか。地域計画については、できた計画が担い手の負担になるのではなく、意欲を掻き立てるような良い計画になってほしいと思う。

〈質疑等終了〉

議長 それでは、地域計画・目標地図について、採決を行います。

案のとおり、承認してもよろしいでしょうか。

賛成の方は、挙手をお願いします。

(全員挙手)

議長 賛成多数のため、会議規約第7条の規定により、承認することを決めます。